



夏の総合学習 3年生生徒が中学生に教える。

8月22日(木)～23日(金)と中学生の高校体験会が行われ、SPH事業の取組について代表生徒が発表をしました。



【機械科 機械加工実技体験】



【電気科 電気工事実技体験】



【工業化学 分析体験】



【土木科 模擬授業】



【建築科建築 模擬授業】



【建築科設備 水道実技体験】

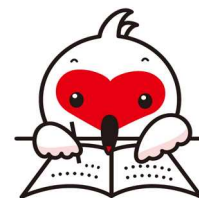
【生徒の感想スキルアップシートより】

教える（高校生）

- ・ 中学生一人一人違いがあつて教えるのが大変だった。
- ・ 実際に教えてみて自分が理解していないところなどがわかり、また勉強したいと思いました。
- ・ 初めて人に教えることをしました。とても難しかったです。もっと自分から積極的に教えていければ良かったです。次に教えることがあればしっかりできるようにしたいです。
- ・ 今まで教える人の気持ちを考えたことがありませんでしたが教えるのはとても大変という事がわかりました。
- ・ 検定でたくさん練習していたのでスムーズに教えることができた。限りある時間でたっぷり教えることができたと思う。
- ・ 教えるのが難しいことがわかった。理解していないと説明できない。
- ・ 言葉だけで説明すると伝わりづらいことがわかった。
- ・ 話すとともに相手と打ち解けてきて、教えるのも楽しいと思った。

教わる（中学生）

- ・ 先輩が教えてくれたのでやりやすかった。
- ・ 高校生の方たちがとても分かりやすく親切に教えてくれたので、益々入りたいと思いました。
- ・ 難しいことを教えてくれて工業にいる人は全員が頭がよさそうに見えた。
- ・ もっとたくさんの科を見たかった。
- ・ 教え方がわかりやすく体験して楽しかった。
- ・ 工業高校の生徒が気軽に話をしてくれて緊張がほぐれてよかった。
- ・ 実際に体験できて授業でどんなことをやっているのかがわかりました。
- ・ 体験を通して楽しかった。先輩方もすごく明るく優しくかったです。不安も忘れて楽しみました。



【職員の感想】

SPH事業の活動の成果か？ 現3年生は対話能力が身につけている。引き続きコミュニケーション能力と課題解決能力を育成することとしている。